

「ゆけ！みんなの森を守るため」の感想

- 子どもの学校から配布されて知りました。表紙の写真がかわいいなーと思って開いてみたら、鹿のフンの記事があり、気になって読みました。こういった活動をしているのも、初めて知りました。(高知市・38歳)
- “三嶺の森を守れ！”が良かったです。地元にいるのに知らない事が多かったです。(芸西村・年齢無回答)
- 森林環境税が様々な分野に活用されていることを「もりりん」で興味深く知ることが出来た。三嶺の森をまもるみんなの会のメンバーの皆様の活動にも心から敬意を表します。(南国市・76歳)
- 三嶺の記事では、なぜ別の場所から鹿が移動してきたのかも知りたいと思いました。他の記事も大変勉強になりました。次号も楽しみにしています。(南国市・49歳)
- 三嶺に登山をしていましたが、鹿による被害がここまでひどいとは知りませんでした。自分にも出来ることを探したいと思いました。(高知市・43歳)
- 今回の特集であった鹿。私の実家は農家で、山や野を用いて生計を立てています。今のところ鹿による被害はないですが、鹿と猿がきだしたら何も作れなくなると、話をしています。人間も動物もお互いに共存できる手段が早く見つければ良いなと思っています。(土佐市・43歳)
- 森林環境税については、活用がうまくされていない自治体もあると聞きます。良い制度なので有効に活用されるといいなと思います。今回のシカ害の記事については興味深く読ませていただきました。高知の中部では、まだそれほど被害は出ていないと聞きますが、それも時間の問題かと感じました。(本山町・52歳)
- 高知県は森林面積も多く、その資源を大切にし、生かしていくことに森林環境税が使われていることを知りました。今回の特集で小さい子どもにも分かりやすく、森を大事にすることが川を綺麗に保つことにつながり、それが自分たちの食にも関わっていることが伝わる内容でした。鹿やイノシシなどの野生動物も大事に命をいただくようなシステムができ、流通したらいいのに、と思います。(高知市・48歳)
- ついこのあいだ、子どもに「雨はどうして降るの？」と聞かれてお話したところでした。“森からはじまる水の旅”のページをみて、改めて一緒にお話をしました。絵がわかりやすかったです。(高知市・年齢無回答)
- “森からはじまる水の旅”のページがとても分かりやすい絵になっていました。水循環は、子ども達に伝えて学んでいって欲しい自然の原理ですね。補助金関係のことも載っていて、大変参考になりました。“もりりんクイズ”のグラップルがかっこいい。(いの町・49歳)
- 保育園からの配布で初めて読ませてもらいました。娘が色々なことに興味があるので、自然で遊べる特集はとても役に立ちます。また、“森からはじまる水の旅”もイラストが可愛く、分かりやすくて、もう少し娘が大きくなった時に一緒に学んで、一緒に成長していきたいと思いました。(高知市・28歳)
- 子どもの頃に遊んだ川遊びを思い出し、川をきれいにするには森林を守ることだと思った。(須崎市・32歳)
- 特集の“森からはじまる水の旅”のように、自然の営みと生活のつながり等が子ども達にも分かりやすく記載されており、知り合いの子どもさんの分も頂いてきては、お土産に渡しています。(いの町・64歳)
- 子どもたちと一緒に読んでいます。身近な山や川が

どんな働きをしているか、また、どんな人達が支えているかを話し合う良い機会をもらっています。(南国市・45歳)

●天然アユがスイカのおいがすることを知ってびっくりしました。(いの町・8歳)

●アユの赤ちゃんが石にくっついているのを初めて見た。(中土佐町・8歳)

●天然のアユはスイカのような香りがすると知ってびっくりしました。“動く木の家”は、家は動かないと思っていたけど、動く家があると知れて楽しかったし、ロマンチックだなと思いました。やなせたかしさんの好きだったハウノキは知らなかったので“もくもく図鑑”で知れてよかったです。「もりりん」の本で、また森の知らない知識が知れてよかったです。(南国市・9歳)

●木に関する記事が沢山あり、簡単な話から難しい内容まであって読みやすいです。また、木だけでなく、魚についても記事があり、魅力を感じます。(本山町・24歳)

●5歳児が園からもってきて“森からはじまる水の旅”を、興味を持って読んでいました。分からないことが多いなりに楽しみにしているようです。本人の興味がないと、なかなかいろいろな学びに繋がらないこともあるので、こういう冊子があるのは有難いと思っています。(四万十市・36歳)

●地道な活動で生活が成り立っていることに感謝です。海に近い場所で暮らしているので、森林環境税とはかけ離れているように思っていたのですが、山から川、海へのつながりを改めて学びました。(香南市・31歳)

「おしえて！マモルン」について

●アユが大好きな幼稚園年少の息子も“おしえてマモルン”のマンガページを楽しそうに読んでいました。「アユはスイカの匂いした！本当や！」だそうです(笑)。(高知市・43歳)

●マモルンのマンガが面白かったです。(南国市・8歳)

●アユのマンガが面白かったです。(四万十市・8歳)

●特集“おしえて！マモルン”で、森林など、自然のことが分かりやすくマンガにしてあって、よく分かります。(佐川町・10歳)

●“おしえて！マモルン”のアユってどんな魚？のマンガが分かりやすくて良かった。(愛媛県・71歳)

●マンガがあったので、子ども達も読んでいました。読みやすかったようです。(高知市・36歳)

●いつも楽しく読ませて頂いています。アジロ山のイベントに毎年参加していて、この冊子のことを知りました。子ども達と一緒に読めるマンガコーナーが、いつも嬉しいと思います。これからも「もりりん」を応援しています。(いの町・32歳)

●“おしえて！マモルン”のページが好きです。森のことを学ぶ、知るきっかけになるため、「もりりん」を読んでいます。(南国市・57歳)

●子ども達とマモルンのマンガを一緒に見えています。高知県には素敵な自然がたくさんあり、大切にしないといけないと、話をする良いきっかけになっています。(高知市・39歳)

「木の家の魅力をチェック。」について

- “動く木の家”のページ、面白くて興味深いです。
(高知市・28歳)
- 動く木の家があることを初めて知りました。すごくいいなあと思いました。(佐川町・44歳)
- 動く木の家があることを知らなかったのですが、木の温もりたっぷりでは是非泊ってみたいと思いました。自然エネルギーで賄っているというのも凄いですね。
(高知市・40歳)
- この雑誌にのっている“動く木の家”は、とてもオシャレですてきだと思いました。とくに災害時は避難所としても使えるのがすごいと思います。(佐川町・13歳)
- 木の家のコーナーが大好きなので、もっと紹介してほしいです。(高知市・34歳)
- 改めて高知の森林は木材の質も良いと感じました。動く木の家が素晴らしく、環境にも良さそうだと思います。(土佐市・54歳)
- P11の右側のように、他にも木材関係の補助金など、暮らしに役立つ情報が知りたい。(土佐清水市・38歳)
- 記事内容はもちろんですが、高知県からのお知らせで木造住宅の補助金を知れたのが嬉しかったです。(中土佐町・35歳)
- 子どもが小学校からもらって帰ってくるので、いつも楽しく読ませて頂いています。県内での新築リフォームに県産木材を使うことで補助金がもらえることにびっくりした。利用してみたいなと思いました。今回の“もりりんクイズ”の答えは、7才の子どもに教えてもらいました。(四万十市・40歳)

「森のお仕事図鑑」の感想

- 木の先生・樹護士がいることを知った。すごいと思った。(土佐清水市・6歳)
- アーボリストのお仕事は、とても魅力的だと思いました。特殊だと思うので、やりがいもありそうです。
(南国市・45歳)
- 本誌を見て改めて森林の大切さを感じたとともに、このような仕事をして下さる方がいるから森林が守られていると感じました。(南国市・41歳)
- “森のお仕事図鑑”にお父さんが載るといいな。お父さんの仕事は山師です。グラップルも見たことがあります。(仁淀川町・9歳)
- 知らなかった森の仕事を知る良い機会になります。
(室戸市・35歳)
- 子どもが通っている保育園の玄関に置いてあったことで「もりりん」を知りました。森林に関わるお仕事があることが、子ども達に浸透していくと良いなと思います。(香美市・年齢無回答)
- 森林環境税は森林率全国1位の高知県にとって重要な役割があることを知りました。子どもの頃から、植物を含め、自然と触れ合う機会を多く持つことで、環境保全への意識が高まるのではないかと思います。普段から子どもに自然の中でいろいろな体験をさせています。「もりりん」はマンガや子ども向けのページもありますが、大人向けの内容が多いので、もう少し振り仮名のあるページが増えるといいと思います。特に“森のお仕事図鑑”のページは子どもに興味を持ってもらうためにも、もう少し分かりやすく書かれていると良いと思いました。いずれにせよ、いつも興味深く読ませて頂いています。(南国市・39歳)

「みどりの遊び場」について

- “みどりの遊び場、ページで、今後も自然を感じて体験出来る場所を掲載して欲しい。子どもと一緒に行ってみたいので。(高知市・33歳)
- いつも子どもと遊びに行く先の参考にさせて頂いています。(安芸市・年齢無回答)
- “みどりの遊び場、には、子どもと行ける場所が記載されているので参考になります。(いの町・42歳)
- クーポン券がついていて助かる。(須崎市・33歳)
- 子どもが学校から貰ってくるのを楽しみにしています。毎回、何のクーポンがあるか気になっています。(香美市・39歳)

森林環境税について

- 学校の玄関に 500 と書かれたマークがあったから、何だろうと思っていただけ、森林環境税のことだったんだとびっくりしました。もっと知りたいです。(高知市・9歳)
- 学校で森林環境税のシールが貼られた備品を見ます。木でできた備品は高いですが、この税のおかげで木の温もりを感じられる学校になっていると思います。(宿毛市・33歳)
- 本誌では森林環境税についてとても分かりやすくまとめられていて、自分が今まで欠けていた情報も詳しく知ることができ、今一度森林環境税について深く考える機会になった。(高知市・15歳)
- 森林環境税という言葉は聞いたことがあったけれど、具体的にどのように活用されているのかは知らなかったなので、その活用方法を知れて良かったし、これからも森を守るために続いて行って欲しいと思いました。(南国市・17歳)
- 森林環境税のことや森林保全活動のことを知ることのできる情報源は、今のところ、この「もりりん」しか知りません。もっと情報発信をしてほしいです。(高知市・5歳の母)
- 森林環境税がどんなことに使われているのか、もっと詳しく知りたいです。(高知市・51歳)
- 森林環境税の使い道が知れてよかった。もっと広く周知してほしいと思いました。(四万十町・28歳)
- 市町村が森林環境税をどのように使って山林に関する補助金などを出しているのかが、分かりやすい一覧みたいなものがあったらほしいです。(宿毛市・50歳)

- 活動内容をもっとわかりやすく公表してほしい。(高知市・年齢無回答)
- 課税される側も金額的に抵抗が少なく、使途も明確で森林を守るための取り組みとして効果的だと思います。(高知市・36歳)
- 高知県で教員をしているが、森林環境税という税金を初めて知った。山の1日先生にもお世話になっているので、こういったことに税金が使われていることを嬉しく感じる。(高知市・34歳)
- 山の1日先生の授業を受けてみたくなった。木の家に遊びに行ってみたい。(高知市・26歳)
- 森林が多い県として、森林環境税が子どもたちの学習などに活かされるのは、今後の将来にも繋がるいい取り組みだと思いました。(四万十市・25歳)
- 森林環境税を、現場の人件費や木材代に直接充てられるようにしてください。(高知市・35歳)
- 生きた税金にしてほしいと思います。もっと『使おう』の分野に利用を見出してください。(南国市・57歳)
- 森林が多い高知県にとって大切な税だと思います。公共施設にも県産木材をもっと活用してほしいです。(高知市・54歳)
- 高知県産の木材の利用促進に税を使って欲しい。(高知市・55歳)
- 見える間伐に使うべき。(高知市・88歳)
- イベントでは無く、実際に森を守るために使って欲しい。(高知市・66歳)
- 森林環境税は良いと思います。もっと森林環境の整備に使って欲しいです。特に鹿等への対策に活かされたいと思います。貴重な植物が消えていっている気がします。(黒潮町・69歳)
- 興味深いことがたくさんで、楽しく読みました。森林環境税を使った活動に参加してみたいので、そういう情報があると嬉しいです。(香美市・44歳)
- 森林環境税が正しく有効に使われ、次の世代の子どもたちが緑を大切にし、愛するようになってくれたらいいなと思います。(南国市・27歳)
- ちゃんと高知県の森林を守っていて、いいと思いました。自分も、お金をかけてでも森林を守っていききたいです。(四万十町・10歳)
- 森林環境税は、金額を上げてもいいと思う。(高知市・12歳)
- 森林面積の多い高知県なので、森林環境税を納めることに反対はありません。ですが、納めているからには有効に使っていただきたいです。土砂崩れ対策やスギの多さも気になります。(いの町・34歳)
- 森林環境税が高知初だと知らず勉強になりました。(安芸市・37歳)
- 高知県が全国に先駆けて導入したことは、大変意義のあることだと思います。面積の8割を森林が占める高知ならではの政策ですし、用途に関しても納得がいきます。(いの町・33歳)
- 普段あまり知る機会がない森林環境税などを知ることができて、読むたびに、へーと思っています。絵が多いページなどは、4歳の子どもも興味津々で見、読んでほしいと親のところへ持ってきています。(土佐山田町・35歳)

●子どもが学校でもらってきます。今まではパラパラ見る程度でしたが、アンケートに答えるために初めてじっくり目を通しました(すみません)。大事なこと、興味深いことが分かりやすく書かれていました。次回より、もっとちゃんと読もうと思います。森林環境税は、けして安くはないです。大事に有効に使われることを希望します。(土佐市・49歳)

●高知県が全国に先駆けて導入している森林環境税は、環境保全の為に素晴らしい仕組みだと思う。非課税世帯でもなく、物価高で日々家計のやりくりが大変な中で納税しているので、森林環境税も有効に活用してほしい。「もりりん」は知らなかった情報が知れて楽しいです。(四万十市・32歳)

●森林環境税の活用割合を見て、森林環境学習に1/4ぐらいを使っていることは意外だった。なぜなら、環境保全など実務的な活動に使うことが多そうだったからです。(高知市・33歳)

●森林環境税は、自然を守ったり、森林教育のために画期的なものだと感じます。教育現場で働いているものとして、森林や自然のことについて子どもたちがいろんな知識を得たり、体験したりできる機会を作れたらなと感じました。(高知市・30歳)

●どの情報も知らないことばかりで新鮮でした。高知の取り組みを、自分は何も知らないのだなと実感しました。(高知市・34歳)

●森林環境税がどのように使われているのか知らなかったのですが、知ることのできるいい機会になった。SNSの発信を見てもよと思う。(高知市・35歳)

●森林環境税を使って様々なことが行われているのは分かりますが、手入れがあまりされていない森や、入るのが難しそうな森もあるのに、そこには使われていないのかな、と不思議に思いました。(高知市・42歳)

「もりりん」について

●おもしろかった。(高知市・8歳)

●すごいと思った。木が好きになった。(高知市・10歳)

●すごくいいことを知れて、将来のことも知れたと思います。(四万十市・12歳)

●中学3年の息子が「もりりん」を読んで高知県立林業大学校を目指し、勉強を頑張っています。ありがとうございます。(南国市・45歳)

●初めて読んだけど面白かったです。(高知市・26歳)

●もりりんチャンネルで森林のことなどが詳しく分かるのでいいと思いました。税金が有効に活用されることを願っています。(中土佐町・49歳)

●森林という括りでこんなにも関わる人や事象があることに改めて気づき、驚かされました。(高知市・年齢無回答)

●たくさんの森林を持つ高知県ならではの取り組みや、その良さを発信している人たちのことを知ることができたらいいなと思います。(高知市・36歳)

●小学校の学習で活用しています。学習に使える内容が多く助かります。(いの町・33歳)

●数年前に「もりりん」で森林環境税を知りました。最近は、職場で「もりりん」を広めています。(高知市・60歳)

●今まで全然興味はありませんでしたが、相続のタイミングで何も分からない時に、このような情報があることを知り、大変助かりました。(高知市・33歳)

●皆がゲームやテレビなどで外遊びをしなくなり、自然にあまり関心をもたない時代になりました。こういったものがきっかけで、たくさんの人に森林環境について知ってもらえればいいと思います。(高知市・28歳)

●子どもから読んでほしいと、毎回催促されます。子どもにもわかりやすい内容で、高知をより知ってもらうチャンスだと思い、読み聞かせています。(高知市・46歳)

●子どもが「もりりん」を学校からいただいてきて、拝見しました。先に子ども達が見ていたので、説明を受けながら見ました。子どもにも分かりやすいイラストで説明があり、また、高知に住んでいる大人でも知らなかった情報もあり、面白かったです。(高知市・37歳)

●スーパー等で目にすることがあり、たまに読んでいます。今回は職場で配布され、読んでみました。ハウノキの記事を楽しく読ませていただきました。ありがとうございました。(高知市・62歳)

●いの町紙の博物館に置かれている貴誌を、いつも楽しみに読んでいます。(いの町・61歳)

●正直に言うと何度も読まずに処分していましたが、身近なことや子どもの遊び場の情報などが載っているので、見るようになりました。表紙の写真からは内容がイメージしづらいように感じています。興味がなければ表紙の文字すら読みません。(四万十市・43歳)

●自分の知らなかったことをクイズで知れたりして面白かった。(いの町・37歳)

●知らないことが多すぎる。本誌を見るようになって、木の大切さ、有難みがよく分かった。(須崎市・66歳)

●森林について、この一冊でも勉強になりました。(高知市・36歳)

●森や自然に関する情報や豆知識が得られて楽しい。(香美市・44歳)

●毎号、拝見しております。時に木の種類、時に木を使った小物から、動く木の家まで、高知の良さが紹介されていて、楽しみに読ませてもらっています。(仁淀川町・60歳)

●今回、こちらの冊子を通して森林環境税について学びになりました。普段は、森林が多いことのメリットを感じることなく過ごしていましたが、有難みを感じる良い機会になりました。ありがとうございました。(高知市・40歳)

●高知県の森のあり方や、これからの環境活動について学べる情報誌だと思えるので、とても良いと思う。是非、これからも続けていただければと思います。(室戸市・37歳)

●高知の山を守るため、県民皆がサポーターとして活動していくことの大切さが理解できる。引き続き「もりりん」の発行をお願いしたいです。(いの町・69歳)

●保育園から貰ってきて、いつも子どもと一緒に読んでいます。手軽に森林や自然のことについて子どもと話すことが出来て、親子で気付かされたこともあり、大人も子どもも勉強になっています。(安芸市・24歳)

●子どもの学校からお便りと一緒に雑誌が届いている時のみ、読ませてもらっています。雑誌を置いている場所等も記載して頂けたら嬉しいです。(高知市・30歳)

●高知に転勤でやってきて、全国一の森林率を誇るということを初めて知りました。そして、緑、森の美し

さを改めて実感しております。こちらの冊子を読み、森への興味が深まりました。(高知市・37歳)

●勉強になることや驚くことが書いてあったりして、いつも楽しく読んでいます。(安芸市・33歳)

●初めて「もりりん」を読みました。知らなかっただけで、こんな活動をしていたのかと驚きました。(高知市・30歳)

●娘に勧められてはじめて読みました。高知県の森林環境などについて知ることができ、勉強になりました。(高知市・75歳)

●自分が住んでいる高知県の環境や取り組みを知るいい機会になります。(佐川町・43歳)

●ハガキを切り取ると、最後のページがペロンペロンになって置いておくのに不便です。P13~14に移していただくと有難いです。You tube チャンネルが見られず、もりりんクイズの答えがわからない。(土佐清水市・66歳)

●「もりりん」は写真が大きくて字が小さいので、見にくい。もう少し字を大きくしてほしいです。(高知市・10歳)

●毎回、学校から家庭へ配られています。子どもが興味を持ち、一緒に読んでいます。漢字にフリガナがあるととっても良いと思います。内容は充実しており、毎回楽しみにしています。(安芸市・33歳)

●いつも色々な所で「もりりん」を目にします。今回は学校から持ち帰ったことがきっかけで気づいたことを述べます。P6~9には漢字がまだ読めない低学年にも読みやすいようにフリガナをふっていて良いと思います。しかし、最初のとっかかりの表紙が大人向けです。表紙を見て、子ども達が興味を持ち、読ん

でみようと思ってもらえるように、両面表紙(片面は子ども向け、もう片面は大人向け)にしたら、より多くの人に読んでもらえるのではないかと思います。(高知市・43歳)

●いつも子どもと、こんなことがあるんやねーと楽しく見させてもらっています。読み仮名もふってくれており、子どももよく読んでいます。(日高村・41歳)

●森や川について、身近に考えたり、取り組みを知る機会になるのでよい。(北川村・46歳)

●とても森林に興味を持ってました。今まで高知で暮らしてきて、あまり目を向けていなかったことなので勉強になります。もっと高知の良さを発信してほしいです。(高知市・32歳)

●絵がかわいかったです。(高知市・5歳)

●イラストがたくさん入っていて、とても見やすいです。(須崎市・29歳)

●イラストが可愛くて分かりやすかった。マンガやクイズを通して楽しく学ぶことができた。(高知市・15歳)

●子どもに向けての文章が、大人にも分かりやすく伝わります。(南国市・48歳)

●読み応えのある楽しい雑誌です。(香南市・31歳)

●私も香我美町に山林を所有しています。これからのこともあるので、興味を持って読ませて頂きます。(香南市・56歳)

●森からの素敵なプレゼントがいつも楽しみです。(四万十町・92歳)

●色々な高知県の林業や環境が知れて勉強になります。主人が林業をしています。主人がいつかこの情報誌に載れることを楽しみに（笑）私も色々勉強したいです。（高知市・34歳）

●高知県の魅力である森林について、これからもいろんな情報を発信してってください。楽しみにしております。登山にも興味があるので、初心者におすすめのスポットや、子どもと遊べる場所があれば教えてもらえると嬉しいです。（高知市・年齢無回答）

●身近な山なのに案外知らないことが多く、読みがいのある情報誌なので、より手に取る回数が増えるよう、もっとスーパー等に置いてください。（高知市・49歳）

●スクエア荏原のイベントで初めて拝見しました。とても興味深かった。（東京都・37歳）

●とても興味深い雑誌でした。（神奈川県・40歳）

●この冊子で森林環境税を納めていることを知りました。森の仕事や木の家が興味深いです。表紙を飾る写真に、どんどん小学生を出して欲しいです。また、木に対しての取り組み、これから取り組んで行こうとすること等、気負わずに日常生活上で木を守るために「こんなことをやっています」と紹介するコーナーをつくり、高知県内の小学校を順番にインタビューした記事を書いて欲しいです。今までは、主に香南市や四万十市などの、川や森が近い限られた小学校の記事しかないようです。イベントがしやすい地域だと思えますが、それだと県内全体に広がりませんので、是非範囲を広げて欲しいです。身近な川など、子ども達の生活圏内での目線で、思うことや考えることが出来たら良いなと思います。大人版で高知県内の企業や組合、組織もどのようなことをしているのかを紹介して、意識を広げていけたら良いと思いました。（高知市・47歳）

意見・要望等

●学校で木の勉強をして、色々作ったのが楽しかった。（土佐清水市・9歳）

●高知県に住んで30年経ちますが、森林環境税や木の文化賞のことを知りませんでした。でも、高知の森林はとても良く、大事にしていかなければいけない物であると思います。（南国市・30歳）

●毎号、楽しみにしています。父が高知県から仕事で表彰状をもらった時、表彰状と額が木製で、素敵だと思いました。（土佐市・年齢無回答）

●もっと森林保全と木材利用の関係性のアピールが必要だと思います。（高知市・56歳）

●「もりりん」を、いつも楽しく読ませてもらっています。木のおもちゃを作っている工房の紹介や、木の家についてもっと掲載して欲しいです。（土佐町・30歳）

●毎回、楽しみにしています。木のおもちゃ、小物、家具に興味があり、気に入ったものを集めています。日本は木の国、森林に囲まれた素晴らしい国です。（土佐市・62歳）

●高知県は森林率が全国一高いので、地産の間伐材を可能な限り地消していきたいと日頃から考えています。（高知市・40歳）

●輸入木材が増えたと聞きますが、日本の木材を活用してもらいたいです。（高知市・53歳）

●高知産の木材をつかった建築物を使うことは、とてもいいことだと思います。（南国市・34歳）

●いつも楽しく、興味深く読ませてもらっています。

私事ですが、最近、高知県産木材を使用して家を作りました。高知県の木材などが県内・外でどのように使用されているかなどを知りたいです。(高知市・42歳)

●梶原町の、木で出来ている建物を詳しく紹介して下さい。(津野町・54歳)

●料理系の特集があると良い。(高知市・45歳)

●山の一日先生は、どんな方がなれるんですか？(高知市・55歳)

●近頃、外で遊んだり、自然の中で色々なことを学ぶ機会が昔に比べると少ないと感じます。私の子どももゲームばかりしています。自然の中で遊ぶことって楽しいんだという体験ができる企画があればいい。(高知市・45歳)

●森林の働きについての説明が、イラスト付きで分かりやすく大好きです。高知のオススメスポットも、ぜひ教えて下さい。あと、イベントに参加したいけれど、募集情報が分かりません。どこをチェックしたらいいかを教えて下さい。(中土佐町・40歳)

●高知県は日本で一番森林が多い。そのおかげで、宿泊学習の時など、森林の香りに癒されることがあります。今、森林は減少する一方なので、日本の森林が減少しないように森林を植えたりするボランティア活動などをしてみたいです。(高知市・43歳)

●手入れの行き届かない山が増え、竹がはびこって困っている状況を取材し、何とか手立てを打ってほしい。(南国市・66歳)

●森が死んでいたり、荒れているのはどうしたらいいですか？放置は悲しいです。(土佐市・40歳)

●手入れのされていない森林の整備や、所有者不在の

森林に対しての整備のために、もっと補助金が活用できないでしょうか。(高知市・40歳)

●森林の多い高知県で資源を活かした取り組みに、いつも頑張っているな～高知県！と感じさせていただいています。(高知市・48歳)

●全国で高知が一番、緑の募金金額が少ないと知りました。森林環境税を増税して森林84%の高知県でもっと緑に関する事業が行えるようにしてほしいです。(高知市・50歳)

●森林割合が多いという魅力を、良いアピールに繋げ、そこから人口増へつなげられたらいいですね。(土佐市・年齢無回答)

●子ども達が遊べる川と森を残していきたい。(高知市・50歳)

●地元でも鹿を見かけるようになりました。住宅街ですが、フンやゴミあさりなど、鹿の被害を見て不安になることがあります。森と人、動物が共存することを考えさせられました。(大阪府・50歳)